

中日会報

公益社団法人 中部日本書道会
 編集事務局 編集局 名古屋市中村区名駅二丁目45-19
 桑山ビル8階C号室 番
 電話 (583) 1900
 F A X (583) 1910 番
<http://www.cn-sho.or.jp>
info@cn-sho.or.jp
 印刷 株式会社 荒川印刷

海部名誉会長 ご挨拶

名誉会長 海部 俊樹



夏を迎えて、
 会員の皆さんに
 は、例年に比べ
 て何かと窮屈な
 思いを抱いて過
 ごされておられ

ると思います。これはひとえに、新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、我が国においてもいわば国難ともいふべき様相を呈していることにはかなりません。本年七月下旬から開催の予定であった東京オリピック・パラリンピックも来年に延期され、本会における最も重要な行事である、七十回の節目となる記念の中日書道展も残念ながら来年の開催へと変更を余儀なくされました。

四月に発出された一か月半にも及ぶ、全国に向けての緊急事態宣言も去る五月二十五日に全面解除され、ようやくコロナウイルスの勢いも減じたように感じられます。しかしながらまだまだ予断は許されない状況にあることは皆さんも十分にご承知のことと思います。感染拡大のリスクを避けるためにも国が提唱する新しい生活様式の定着や、感染拡大防止に向けたガイドラインの実践が求められるわけです。コンサート・

展示会、お祭りや野外フェスの在り方、外出の自粛など政府による段階的緩和の目安が発表されています。これを見ると、道のはりや決して平坦とは言えず険しいものがあります。しかし、我が国は先進諸国とりわけ欧米に比べて感染者および死者数が少なく推移しています。これには様々な要因が考えられますが、規範意識が高いという国民性が大きく関係していることは間違いないといえましょう。この規範意識の高さでもってコロナ禍を克服したいものです。

さて、この中部日本書道会には、書道の教育に携わる方、芸術活動に取り組まれる方、そして地域の文化芸術を担われる方々が大勢お集まりです。今回のコロナ禍にあつてもそれぞれの立場で努力を重ねておられると思います。七十回記念中日書道展は来年へ持越しとなりましたが、伊藤仙游理事長のもと、新しい執行部体制で従前にもまして盛大に開催されることを期待しております。そして、日本の伝統文化である書道を通じて、文化芸術が発展することを心から願ってやみません。会員の皆さんもどうか書道に精進され、何卒本会のためにご活躍されますことを願います。

理事長挨拶

理事長 伊藤 仙游



局地的な豪雨
 をもたらした梅
 雨でしたが、よ
 うやく明ける気
 配です。豪雨に
 よる災害に遭遇
 された皆様には、

心からお見舞い申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の猛威は依然として衰えず、社会生活に大きな影を落としております。さて、本会では新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み、縮小した形で六月二十一日に総会を開催、平成三十一年度・令和元年度の事業・決算報告などご承認いただきました。出席をいただいた皆様・委任状をご提出下さいました皆様には、ご協力に心から感謝申し上げます。

例年は中日書道展の授賞式並びに祝賀懇談会も同日に開催され、大変華やかで和やかなひと時でしたが、本年は先述のとおり静かな総会となり大変残念に思います。上半期の事業は延期または中止となりほとんど活動ができない状況でしたが、下半期はコロナ対策をしっかりと講じて事業活動を遂行するべく、企画委員・事務局一同懸命に努力しております。

今後予定される直近の事業は、「書道教育研修」「公開講座」「壽書展」「愛の募金」

目次

- 1 名誉会長 ご挨拶 名誉会長 海部俊樹
- 2 理事長挨拶 理事長 伊藤仙游
- 3 令和二年度 第一回理事会
- 4 令和二年度 総会
- 14 令和二年度総会議案書の説明
- 16 協賛会員一覧
- 17 第三十二回書道教育研究会のご案内
- 18 令和二年度公開講座のご案内

団体署名実施協力中



そして新規事業の「書の匠展」でございます。年が明けますと理事会・評議員会・講演会等がありますが、これについては社会情勢を鑑みて決定したいと存じます。「書の匠展」は監事以上の役員の先生方に半切以下の規格により玉作をお寄せいただき、「壽書展」と同時開催するものです。「書の匠」「壽」のどちらも刮目すべき作品が展示されることと期待しております。「書道教育研修」「公開講座」は、本会の誇る素晴らしい講師陣により開催されます。ソーシャルディスタンス確保のため定員を減しましたので、お早目にお申し込み下さい。暫くはコロナウイルスを正しく恐れながら、社会生活を送らねばなりません。予定しております事業についても、今後の推移により変更される場合がございますのでご了承下さい。

最後になりましたが、皆様方の益々のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、また更なるご支援ご協力を
 お願い申
 し上げて
 稿を閉じ
 たいと存
 じます。

令和二年度 第一回理事会

令和二年度第一回理事会は、新型コロナウイルス感染症の流行を鑑み、理事会の決議の目的である事項について、内容を示す提案書を発し、当該提案につき全員から書面による同意の意思表示を得ましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第九十六条（定款第三十条）に基づく理事会決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があつたものとみなされました。

第一号議案

- (1) 令和元年度事業報告の承認に関する件
- (2) 令和元年度収支決算書の承認に関する件
- (3) 財産目録の承認に関する件

件

監査報告

第二号議案

令和二年度総会の日時及び場所並びに目的である事項の承認に関する件

第三号議案

名誉顧問の承認に関する件



理事長総会挨拶

新名誉顧問ご就任

愛知芸術文化センター長 酒井 宣江 氏

令和二年度 総 会

令和二年六月二十一日(日)
於 ウィンクあいち 一〇〇二室
(愛知県産業労働センター)

令和二年度公益社団法人中部日本書道会総会は、「ウィンクあいち」にて六月二十一日午後二時から十六名（委任状提出者二八〇〇名）の出席をいただき、伊藤仙游理事長の挨拶に始まり、以下の議案について審議が行われ、承認されました。今年度の総会は、新型コロナウイルス感染症の流行を鑑み、健康と安全を考慮し、感染を防ぐためできる限り出席を控えていただき、委任状提出による出席をお願い致しました。

第一号議案

令和元年度事業報告の承認に関する件

第二号議案

令和元年度収支決算書の承認に関する件

第三号議案

財産目録の承認に関する件

監査報告

報告事項

名誉顧問の承認に関する件



総会風景

改組新第七回 日展 審査員

名誉副会長 鬼頭 翔雲 先生

令和二年度 公益社団法人 中部日本書道会

総会 議案書 (抜粋)

日時 令和二年六月二十一日(日) 場所 ウィンクあいち1002室

第一号議案 令和元年度事業報告書の承認に関する件

令和元年度 事業 報告

I 書道普及振興事業(公益目的事業1)

1 展覧会事業

(1) 第六十九回中日書道展

会場及び期間

名古屋市民ギャラリー栄

令和元年六月十一日(火)～六月十六日(日)

電気文化会館

令和元年六月十一日(火)～六月十六日(日)

愛知県美術館ギャラリー

令和元年六月十二日(水)～六月十六日(日)

名古屋博物館

令和元年六月十八日(火)～六月二十三日(日)

令和元年六月二十六日(水)～六月三十日(日)

出品点数

三、九五八点

第一部(漢字) 二、四三八点

第二部(かな) 四二三点

第三部(近代詩文書) 七〇三点

第四部(少字数) 一九四点

第五部(篆刻・刻字) 二〇〇点

特別展示(創立八十五周年記念)

会場および期間

愛知県美術館ギャラリー

令和元年六月十二日(水)～六月十六日(日)

「くろしほ」漢字はその形?―白川静文字研究のすがた―

第七十回記念中日書きぞめ展

令和二年三月十四日(土)～十五日(日)

会場 ナディアパーク アトリウム

出品点数 一四、九三九点

新型コロナウイルス感染症の流行を鑑み、展示・授賞式を中止

(3) 中日支部学生書道展

① 第四十八回一宮支部学生書道展

会場 令和元年十一月二十三日(土)～二十四日(日)

会場 一宮スポーツ文化センター

出品点数 三、二四八点

② 第五十五回半田支部学童書道展

会場 令和元年七月六日(土)～七日(日)

会場 半田市福祉文化会館

出品点数 一、八八九点

③ 第五十二回西三河支部学生書道展

会場 令和元年七月五日(金)～七日(日)

会場 岡崎市美術館

出品点数 五、五四六点

2 公開講座事業

第二十三回公開講座

日時 令和元年十一月十七日(日)

会場 電気文化会館 イベントホール

受講者 一三四名

・「自詠を書く」

・「顔真卿の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「顔真卿の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

・「漢字の書法とは何か」

(2) 第二回手書き文字年賀状コンクール

令和二年一月 中部日本書道会ホームページに入

賞作品を掲載

年少者～高校生

参加者 四四五名

(3) 講演会

① 本部

令和二年二月十一日(火・祝) 名古屋観光ホテル

演題 「文字文化を育む書写書道教育」

講師 東京学芸大学名誉教授

加藤 東陽 先生

参加者 四四三名

記念講演会(創立八十五周年記念)

令和元年六月十五日(土)

愛知県芸術センターアートスペース

演題 師という文字の成り立ちとその変遷

講師 立命館大学客員研究員

高島 敏夫 先生

参加者 二〇〇名

② 一宮支部

令和二年二月二十四日(月・祝)

一宮スポーツ文化センター

演題 「平安時代のかなの美」

講師 名古屋経済大学教授 四辻 秀紀 先生

参加者 一一一名

③ 半田支部

令和二年三月一日(日) クラシティ半田

演題 「書と私と王鐸」

講師 伊藤 仙游 先生

※新型コロナウイルス感染症の流行を鑑み中止

東三河支部

令和元年七月十三日(土) ロワジールホテル豊橋

演題 「絵巻書に見る豊橋」

講師 豊橋市美術館副館長

三世 喜徳 先生

参加者 七十九名

⑤ 西三河支部

令和二年二月二十二日(土) 岡崎商工会議所

演題 「書と私と王鐸」

講師 伊藤 仙游 先生

参加者 一〇七名

⑥ 濃飛支部

令和元年七月二十七日(土)

中津川市にぎわいプラザ

演題 「幕末維新時代の能書家」

講師 三野島 凌雲 先生

参加者 三十名

⑦ 岐阜支部

II 福祉事業(公益目的事業2)

二〇一九年チャリティ愛の募金

- ・本部より 中日新聞社会事業団へ 二百万円
- ・東海テレビ福祉文化事業団へ 百万円
- ・各支部より中日新聞社各支局等を通じ、

中日新聞社会事業団に寄託

- 一宮支部より中日新聞一宮総局へ 十万円
- 半田支部より中日新聞半田支局へ 十万円
- 西三河支部より中日新聞岡崎支局へ 十万円
- 東三河支部より中日新聞豊橋総局へ 十万円
- 濃飛支部より中日新聞高山支局へ 十万円
- 北勢支部より中日新聞四日市支局へ 十万円
- 中南勢支部より中日新聞三重総局へ 十万円
- 岐阜支部より中日新聞社会事業団岐阜支社へ 十万円

III その他の事業(相互扶助等事業)

1 書道に関する調査研究および発表

調査研究及び発表

2 書道教育者養成及び普及事業

(2)(1) 書道教育者の推薦制度 二件

(2)(2) 外国研修旅行補助 ○件

3 展覧会事業

(1) 第二十八回寿書展

会 期 令和元年十一月十二日(火)～十一月十七日(日)

会 場 電気文化会館 東西ギャラリー

出品点数 一六九点

(2) 中日支部展・支部選抜展

① 一宮支部 第六十五回記念一宮支部書道展

会 期 令和元年十一月二十三日(土)～二十四日(日)

会 場 一宮市スポーツ文化センター

出品点数 一八九点

② 半田支部 第五十三回半田支部展

会 期 令和元年九月二十二日(日)～二十三日(月祝)

会 場 半田市福祉文化会館

出品点数 二二〇点

③ 西三河支部 第五十二回西三河支部会員展

令和元年五月二十六日(日)

ホテルグランヴェール岐山

演 題 「どう書いているのかな近代詩文書」

講 師 黒田 玄夏 先生

参加者 七十四名

(4) 半田支部公開書道研修会

令和元年九月二十二日(日) 半田市福祉文化会館

内 容 「淡墨を楽しむ」

講 師 横山 夕葉 先生

参加者 四十一名

会 期 令和二年二月十九日(水)～二十三日(日)

会 場 岡崎市美術館

出品点数 一七六件

④ 東三河支部 第四十三回東三河支部展

会 期 令和元年七月九日(火)～七月十四日(日)

会 場 豊川市桜ヶ丘ミュージアム

出品点数 一一九点

⑤ 東三河支部選抜展

会 期 令和二年一月二十八日(火)～二月二日(日)

会 場 豊川市桜ヶ丘ミュージアム

出品点数 六十二点

⑥ 濃飛支部展

会 期 令和元年七月二十五日(木)～二十七日(土)

会 場 中津川市にぎわいプラザ

出品点数 一四六件

⑦ 北勢支部展

会 期 令和元年七月十九日(金)～二十一日(日)

会 場 四日市市文化会館

出品点数 九十七点

⑧ 中南勢支部展

会 期 令和元年十一月十三日(水)～十七日(日)

会 場 三重県立美術館(県民ギャラリー)

出品点数 五十七点

⑨ 岐阜支部 第二十五回岐阜支部展

会 期 令和元年九月十三日(金)～十五日(日)

会 場 岐阜市市民会館

出品点数 二四八件

4 講習会・講演会・研究会・研修会事業

(1) 講習会

① 東三河支部

令和元年十一月二日(土) ぎふ清流里山公園

内 容 機織り・アロマキャンドル作り・

オルゴール作りの体験

参加者 四十名

② 北勢支部

令和二年二月二十四日(月・祝) じばさん三重

内 容 布を染めて字を書こう

講 師 手描き染め工房 伊藤 佳子 先生

参加者 二十九名

(2) 講演会

① 北勢支部

令和元年七月二十一日(日) 四日市市文化会館

演 題 「印章と落款印」

講 師 岡野 楠亭 先生

参加者 七十三名

② 中南勢支部

令和元年十一月十六日(土) 三重県立美術館講堂

演 題 「人と書の関わり」

講 師 松阪市嬉野公民館館長

辻 富美雄 先生

参加者 三十八名

(3) 研究会

① 西三河支部研究会

新型コロナウイルス感染症予防のため中止

研究会

① 一宮支部

令和元年十月二十七日(日)

「宇治平等待院」源氏物語ミュージアム

「宇治橋断碑」

参加者 八十九名

② 半田支部

令和元年十一月十日(日)

「日比野五鳳記念美術館」「西明寺」

「ミホミュージアム」

参加者 三十六名

③ 西三河支部

令和元年十月二十九日(火)

京都「観峰館」「佐川美術館」

参加者 三十三名

④ 東三河支部

令和元年十一月二日(土)

「岐阜現代美術館」

参加者 四十名

⑤ 濃飛支部

令和元年十一月二十三日(土)

「日比野五鳳記念美術館」「南宮大社」

参加者 二十六名

⑥ 北勢支部

令和元年十一月十七日(日)

「富岡鉄斎美術館」

参加者 三十三名

⑦ 中南勢支部

令和元年十月二十日(日)

「新美南吉記念館」

参加者 二十八名

⑧ 岐阜支部

令和元年十一月二十九日(金)

奈良「大徳寺黄梅院」「京都国立近代美術館」

参加者 三十七名

5 福利厚生事業

① 塾総合保険 四十一件 一、五五四名

6 「寿」色紙贈呈

半田支部

令和元年八月三十日(金)
寄贈数 七二〇点
寄贈先 半田市・武豊町・阿久比町・東浦町・美浜町・南知多町の市・町から長寿者に贈呈

7 組織拡大事業
・会員増、各種展覧会出品者増の促進を図った。
・会員章(門章・襟章)の交付
・令和元・二年度会員名簿の発行

8 広報活動事業

- 1、中日会報
 - 一九二号 平成三十一年四月一日付け発行
 - 一九三号 令和元年八月一日付け発行
 - 一九四号 令和元年十月一日付け発行
 - 一九五号 令和二年一月一日付け発行
- 2、支部会報
 - ① 一宮支部 令和元年六月一日付け発行
 - ② 半田支部 令和元年九月二十七日付け発行
 - ③ 西三河支部 令和二年三月十日付け発行
 - ④ 東三河支部 令和元年六月一日付け発行
 - ⑤ 濃飛支部 令和元年十二月一日付け発行
 - ⑥ 北勢支部 令和二年二月一日付け発行
 - ⑦ 岐阜支部 令和二年三月二十日付け発行

9 資料文献収集保存事業
継続中

10 書道功労者等顕彰事業
該当者なし

IV 管理業務
本会の事業の遂行のため以下の会議をそれぞれ開催した。

1 総会
令和元年六月十六日(日)

2 理事会

ホテルナゴヤキャッスルにて開催
次の議案について審議、原案の通り議決した。
第一号議案 平成三十年度事業報告書の承認に関する件
第二号議案 平成三十年度収支決算書の承認に関する件
第三号議案 財産目録の承認に関する件
第四号議案 監査報告
理事・監事の承認に関する件

第一回理事会

平成三十一年四月七日(日)
ホテルキャッスルプラザにて開催
次の議案について審議、原案通り議決した。
第一号議案 新役員選考委員の選出に関する件
第二号議案 参与の選任に関する件
第二回理事会
令和元年五月十九日(日) 本部にて開催
次の議案について審議、原案通り議決した。

- (1) 平成三十年度事業報告書の承認に関する件
- (2) 平成三十年度収支報告書の承認に関する件
- (3) 財産目録の承認に関する件

監査報告

第二号議案 理事・監事の選任に関する件
第三号議案 令和元年度総会の日時及び場所並びに目的である事項の承認に関する件
第三回理事会
令和元年六月十六日(日) ホテルナゴヤキャッスル
次の議案について審議、原案通り議決した。

- 第一号議案 理事長・副理事長の選定に関する件
理事長：伊藤仙游
- 第二号議案 副理事長：岡野楠亭、加藤 裕、松下英風
退任理事の役職人事に関する件
- 第三号議案 常任顧問：関根玉振
顧問：梶山夏舟、木俣紫香、平松采桂、伊藤曉嶺

第三号議案 事務局編成について
本部事務局及び支部長
第四回理事会
令和二年二月十一日(火・祝)
名古屋観光ホテルにて開催

次の議案について審議、原案の通り議決した。
第一号議案 令和二年度事業計画(案)に関する件
第二号議案 令和二年度予算(案)に関する件
第三号議案 特別昇格者の承認に関する件
第四号議案 評議員の承認に関する件
第五号議案 正会員の承認に関する件
第六号議案 審査会員の承認に関する件
第七号議案 名誉顧問の承認に関する件

3 理事・監事選考委員会

令和元年五月六日(月) 本部にて開催
新理事・新監事選考(案)に関する件
第八号議案 常任顧問の承認に関する件
第五回理事会(定款第三十条 法人法九十六条)
令和二年三月二十二日(日)
次の議案について、提案書を役員・理事・監事に發送し、書面による意志表示を得、原案の通り議決した。
第一号議案 「第七十回記念中日書道展」中止に関する件
第二号議案 「記念事業 世界の書の祭典二〇二〇」中止に関する件

令和元年五月六日(月) 本部にて開催
新理事・新監事選考(案)に関する件

4 評議員会

令和二年二月十一日(火・祝)
名古屋観光ホテルにて開催
次の事項について報告をした。

- (1) 令和二年度事業計画書について
- (2) 令和二年度収支予算書について
- (3) 評議員の承認について
- (4) 正会員の承認について
- (5) 審査会員の承認について

5 企画委員会

- (1) 第一回企画委員会 平成三十一年四月七日(日) キャッスルプラザ
- (2) 第二回企画委員会 令和元年五月十九日(日) 本部
- (3) 第三回企画委員会 令和元年六月十六日(日) ナゴヤキャッスルホテル
- (4) 第四回企画委員会 令和元年七月十四日(日) 名鉄ニューグランドホテル
- (5) 第五回企画委員会 令和元年九月十六日(月・祝) 本部
- (6) 第六回企画委員会 令和元年十月二十六日(土) 本部
- (7) 第七回企画委員会 令和元年十一月十七日(日) 本部
- (8) 第八回企画委員会 令和元年十二月二十二日(日) 本部
- (9) 第九回企画委員会 令和二年一月十二日(日) 本部
- (10) 第十回企画委員会 令和二年二月十一日(火・祝) 名古屋観光ホテル
- (11) 第十一回企画委員会 令和二年三月十五日(日) 本部

第2号議案 令和元年度収支決算書の承認に関する件

令和元年度 収支計算書

〔自 平成31年4月1日
至 令和2年3月31日〕

備 考

科目	決算額 (A) 円	前年度決算額 円	予算額 (B) 円	差異(A)-(B) 円	説明
1. 事業活動収入	73,500	73,500	73,500	0	
① 事業本基	245,394	462,000	462,000	394	5300万×0.02-0.01%, 国債利息
② 特別会	462,000	14,196,000	14,292,000	0	理事監事14000円×33名
③ 1	14,196,000	18,128,000	19,064,000	0	理事職員以上12000円×1174名
③ 2	18,128,000	1,950,000	2,165,000	0	正社員8000円×2167名
③ 3	1,800,000	1,025,000	1,100,000	0	正社員5000円×360名
③ 4	1,025,000	1,100,000	37,083,000	0	協賛職員25000円×41件
③ 5	34,711,000	35,761,000	0	0	
④ 1	12,000	23,000	0	12,000	評議員以上12,000円×1名
④ 2	20,000	45,000	0	20,000	正社員8,000円×25名
④ 3	45,000	50,000	0	45,000	正社員5,000円×9名
④ 4	25,000	50,000	0	25,000	協賛職員25,000円×1件
④ 5	282,000	528,000	0	282,000	
⑤ 1	840,000	785,000	900,000	0	
⑤ 2	4,998,500	5,461,500	5,698,000	0	出品料 (5,000円×168名)
⑤ 3	5,051,360	5,354,895	5,746,000	0	支部別内訳参照
⑤ 4	3,021,000	3,150,000	3,500,000	0	支部別内訳参照
⑤ 5	3,021,000	2,965,000	3,012,000	0	支部別内訳参照
⑤ 6	50,000	45,400	80,000	0	支部別内訳参照
⑤ 7	198,580	204,810	260,000	0	支部別内訳参照
⑤ 8	202,000	246,000	300,000	0	41件 1,554名
⑤ 9	21,000	21,000	30,000	0	2000円×101名
⑤ 10	43,682,700	44,836,700	43,954,000	0	36名 (有料3,000円×7名)
⑤ 11	5,444,660	5,585,440	5,700,000	0	中日収入内訳参照
⑤ 12	3,872,000	4,203,000	4,200,000	0	4000円×14,989名(整理費差引)
⑤ 13	14,437,700	15,708,168	16,600,000	0	
⑤ 14	2,244,500	2,041,500	2,671,000	0	
⑤ 15	84,363,300	87,851,413	89,901,100	0	
⑤ 16	0	0	0	0	支部別内訳参照
⑤ 17	0	0	0	0	
⑤ 18	0	0	0	0	
⑤ 19	91	69	1,000	0	△909
⑤ 20	370,518	445,385	1,650,000	0	△180,000
⑤ 21	100,000	100,000	330,000	0	△40,518
⑤ 22	18,344	35,080	95,000	0	5,000
⑤ 23	1,358,953	580,524	1,476,600	0	△117,047
⑤ 24	121,034,147	125,039,718	128,778,500	0	△7,744,353
⑤ 25	0	0	0	0	一宮芸術祭交付金
⑤ 26	0	0	0	0	備品貸出

支部別内訳	一宮	半田	西三河	東三河	濃飛	北勢	中南勢	岐阜	合計
支部収入	708,000	732,000	1,261,000	1,178,000	142,000	235,500	232,000	510,000	4,998,500
支部支出	1,220,760	1,149,000	2,681,600	0	0	0	0	0	5,051,360
支部収支差	(512,760)	(417,000)	(1,420,600)	1,178,000	142,000	235,500	232,000	510,000	(502,860)
支部内収支差	1,024,000	377,000	330,000	328,000	275,000	277,000	176,000	234,000	3,021,000
支部内収支差	695,500	140,000	0	0	312,000	175,000	138,000	784,000	2,244,500
支部収支差	368,240	238,000	4,272,600	1,806,000	729,000	687,500	546,000	1,528,000	15,615,360
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

支部別内訳	一宮	半田	西三河	東三河	濃飛	北勢	中南勢	岐阜	合計
支部収入	98,601	55,685	58,913	93,185	33,411	111,621	119,630	55,685	626,731
支部支出	0	26,961	0	38,940	0	61,032	0	0	126,933
支部収支差	98,601	28,724	58,913	54,245	33,411	50,589	119,630	55,685	499,798
支部内収支差	983,975	501,426	413,244	285,056	260,621	338,167	256,036	430,220	3,468,745
支部収支差	1,658,133	1,153,202	2,504,735	80,879	0	0	0	0	80,879
支部収支差	615,265	580,017	1,256,434	1,075,208	97,709	126,443	369,880	432,979	4,533,935
支部収支差	0	137,655	0	0	0	0	0	0	137,655
支部収支差	370,000	0	0	0	0	0	0	0	370,000
支部収支差	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支部収支差	851,985	85,000	0	0	311,000	216,300	0	0	2,750,845
支部収支差	4,577,539	2,539,946	4,251,123	1,573,268	702,741	853,563	891,186	2,039,804	17,449,590
支部収支差	1,045,698	390,090	1,050,508	254,738	2,111,560	1,991,418	127,606	897,019	4,176,697
合計	5,623,657	2,930,036	5,301,631	1,828,066	914,301	1,652,981	1,018,792	2,966,823	21,626,287

支部別内訳	一宮	半田	西三河	東三河	濃飛	北勢	中南勢	岐阜	合計
支部収入	70,000	100,000	500,050	0	0	30,000	0	0	700,050
支部支出	0	0	0	94,000	0	0	0	0	94,000
支部収支差	70,000	100,000	500,050	(94,000)	0	30,000	0	0	606,050
支部収支差	0	0	5,685	0	0	0	0	0	5,685
合計	70,000	100,000	505,735	(94,000)	0	30,000	0	0	606,635

前期末繰越	897,249	242,855	1,563,592	793,238	109,832	94,940	466,052	815,064	4,989,242
次期繰越	263,852	214,819	1,246,730	1,127,692	68,531	112,959	263,760	739,747	4,038,090

科目	決算額(A)	前年度決算額	予算額(B)	差異(A)-(B)	説明
② 支費の支	1326,642	1,174,393	1,100,000	226,642	支部事務所費含む企画会議
1 支費	222,740	103,700	207,000	15,740	
2 支費	61,894	61,894	93,000	△31,106	
3 支費	41,260	41,260	62,000	△20,740	
4 支費	222,740	111,370	360,000	△137,260	
5 支費	4,997,758	4,856,786	5,150,000	△152,242	職員給与・費与
6 支費	0	0	0	0	臨時職員
7 支費	871,885	847,320	900,000	△28,115	
8 支費	34,881	35,086	50,000	△15,119	
9 支費	1,596,515	1,944,056	1,630,000	△339,056	税理士・司法書士・労務士
10 支費	63,000	72,260	432,000	△359,000	税理士・司法書士・労務士
11 支費	512,738	704,650	688,000	△175,262	支店用品代、記念品代
12 支費	2,753,069	2,986,705	3,121,000	△367,931	職員交通費、タクシー、駐車料
13 支費	498,177	679,049	604,000	△105,823	職員交際費、タクシー、駐車料
14 支費	1,284,207	519,944	643,000	△641,207	役員報酬、賞与、退職金
15 支費	8,380,666	7,039,652	8,505,960	△1,225,294	本部事務所電気、冷暖房
16 支費	363,798	341,524	339,000	△24,798	電話、郵送料等
17 支費	5,257,780	4,856,180	3,994,100	△1,263,680	搬送
18 支費	623,796	450,029	403,000	△222,796	議員報酬事務費
19 支費	7,853,938	7,771,980	7,890,000	△5,982	本部、支部事務所
20 支費	2,004,356	1,252,242	1,435,100	△32,851	本部、支部事務所
21 支費	167,149	261,640	200,000	△69,640	パノック
22 支費	48,700	47,500	25,000	△23,700	法人税等
23 支費	426,400	364,400	364,400	0	諸会費
24 支費	426,400	781,738	640,000	△66,926	総合看報、派遣社員
25 支費	110,000	162,920	50,000	△60,000	中国武漢、東北大震災
26 支費	0	0	18,000	△18,000	
27 支費	991,185	920,322	930,000	△41,853	職員社会保険、雇用保険
28 支費	335,500	329,400	336,000	△500	新聞広告など
29 支費	1,493,771	1,555,916	1,890,100	△396,329	新開公園など
30 支費	37,032	137,978	43,430	△6,398	理事会、支部幹部会等
31 支費	50,000	0	43,430	△6,398	
32 支費	43,342,103	40,411,904	42,084,090	△50,000	前期財産目録支配簿記載のため
33 支費	461,670	333,310	1,239,424	△1,288,019	管理費目別内訳参照
事業活動収入	125,650,857	121,726,608	127,539,076	△1,888,219	
管理費収入	43,342,103	40,411,904	42,084,090	△50,000	
① 特定資産取得	50,000	0	0	50,000	資産取得
1 特定資産取得	0	0	0	0	
2 特定資産取得	0	0	0	0	
3 特定資産取得	0	0	0	0	
4 特定資産取得	500,000	0	500,000	0	
5 特定資産取得	0	0	0	0	
6 特定資産取得	0	0	0	0	
7 特定資産取得	0	0	0	0	
投資活動収入	50,000	0	0	50,000	資産取得
2 特定資産取得	50,000	0	0	50,000	資産取得
① 特定資産取得	144,000	144,000	144,000	0	資産積立
1 特定資産取得	50,000	50,000	50,000	0	
2 特定資産取得	400,000	400,000	400,000	0	
3 特定資産取得	0	0	0	0	
4 特定資産取得	0	0	0	0	
5 特定資産取得	700,050	650,000	550,000	150,050	2024年・2020年度 2019年・半田 西三 渡飛 一宮
6 特定資産取得	1294,050	1,744,000	1,144,000	150,050	10万円以上備品
7 特定資産取得	0	0	0	0	
投資活動収入	1,294,050	1,744,000	1,144,000	150,050	
② 固定資産売却	0	0	0	0	
1 固定資産売却	0	0	0	0	
2 固定資産売却	0	0	0	0	
3 固定資産売却	0	0	0	0	
4 固定資産売却	0	0	0	0	
5 固定資産売却	0	0	0	0	
6 固定資産売却	0	0	0	0	
7 固定資産売却	0	0	0	0	
8 固定資産売却	0	0	0	0	
9 固定資産売却	0	0	0	0	
10 固定資産売却	0	0	0	0	
11 固定資産売却	0	0	0	0	
12 固定資産売却	0	0	0	0	
13 固定資産売却	0	0	0	0	
14 固定資産売却	0	0	0	0	
15 固定資産売却	0	0	0	0	
16 固定資産売却	0	0	0	0	
17 固定資産売却	0	0	0	0	
18 固定資産売却	0	0	0	0	
19 固定資産売却	0	0	0	0	
20 固定資産売却	0	0	0	0	
21 固定資産売却	0	0	0	0	
22 固定資産売却	0	0	0	0	
23 固定資産売却	0	0	0	0	
24 固定資産売却	0	0	0	0	
25 固定資産売却	0	0	0	0	
26 固定資産売却	0	0	0	0	
27 固定資産売却	0	0	0	0	
28 固定資産売却	0	0	0	0	
29 固定資産売却	0	0	0	0	
30 固定資産売却	0	0	0	0	
31 固定資産売却	0	0	0	0	
32 固定資産売却	0	0	0	0	
33 固定資産売却	0	0	0	0	
事業活動収入	127,539,076	121,726,608	127,539,076	△1,888,219	

科目	決算額(A)	前年度決算額	予算額(B)	差異(A)-(B)	説明
1 雑費	5,360,760	1,569,110	300,000	△3,000,000	
2 雑費	8,875,472	7,306,362	295,424	△5,656,184	
3 雑費	3,514,712	8,875,472	5,111,834	△3,763,638	
4 雑費	0	0	0	0	
5 雑費	0	0	0	0	
6 雑費	0	0	0	0	
7 雑費	0	0	0	0	
8 雑費	0	0	0	0	
9 雑費	0	0	0	0	
10 雑費	0	0	0	0	
11 雑費	0	0	0	0	
12 雑費	0	0	0	0	
13 雑費	0	0	0	0	
14 雑費	0	0	0	0	
15 雑費	0	0	0	0	
16 雑費	0	0	0	0	
17 雑費	0	0	0	0	
18 雑費	0	0	0	0	
19 雑費	0	0	0	0	
20 雑費	0	0	0	0	
21 雑費	0	0	0	0	
22 雑費	0	0	0	0	
23 雑費	0	0	0	0	
24 雑費	0	0	0	0	
25 雑費	0	0	0	0	
26 雑費	0	0	0	0	
27 雑費	0	0	0	0	
28 雑費	0	0	0	0	
29 雑費	0	0	0	0	
30 雑費	0	0	0	0	
31 雑費	0	0	0	0	
32 雑費	0	0	0	0	
33 雑費	0	0	0	0	
事業活動収入	127,539,076	121,726,608	127,539,076	△1,888,219	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲
 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内容

第 3 号議案 財産目録の承認に関する件

財 産 目 録

令和 2 年 3 月 31 日現在

	円
総 資 産 額	115,860,733 [Ⓐ]
基 本 財 産	30,000,000
運 用 財 産	85,860,733
負 債	2,862,866

		円	
I 資産の部			
1. 流動資産			
①現金預金（運用資産）			
(1) 現 金	本部 現金	449,481	
	一宮支部 現金	211,635	
	半田支部 現金	0	
	西三河支部 現金	140,929	
	東三河支部 現金	15,516	
	濃飛支部 現金	18,917	
	北勢支部 現金	59,928	
	中南勢支部 現金	52,126	
	岐阜支部 現金	2,979	
	現金合計	951,511	
(2) 普 通 預 金	三菱 UFJ 銀行柳橋支店	288,796	①-1
	三菱 UFJ 銀行柳橋支店（理）	141,778	②
	三菱 UFJ 銀行新名古屋駅前支店	3,987	③-1
	大垣共立銀行菊井町支店	7,274	④
	瀬戸信用金庫名古屋支店	92,584	⑤-1
	一宮支部 ゆうちょ銀行	48,217	⑥-1
	半田支部 半田信用金庫	0	⑦
	西三河支部 瀬戸信用金庫	193,365	⑧-1
	西三河支部 ゆうちょ銀行	912,436	⑨
	西三河支部 中央信金	0	
	東三河支部 ゆうちょ銀行	1,100,431	⑩
	濃飛支部 ゆうちょ銀行	49,614	⑪
	北勢支部 ゆうちょ銀行	1,825	⑫
	岐阜支部 十六銀行	728,268	⑬
	普通預金合計	3,568,575	
(3) 郵 便 振 替	本部 名古屋中央郵便局	151,588	⑭
	一宮支部 郵便振替	8,000	⑮
	半田支部 郵便振替	214,819	⑯
	西三河支部 郵便振替	0	⑰-1、2
	東三河支部 郵便振替	11,745	⑱
	濃飛支部 郵便振替	0	⑲
	北勢支部 郵便振替	51,206	⑳
	中南勢支部 郵便振替	211,634	㉑
	岐阜支部 郵便振替	8,500	㉒
	郵便振替合計	657,492	
(4) 定 期 預 金	三菱 UFJ 銀行柳橋支店	648,000	①-2
	三菱 UFJ 銀行名古屋駅前支店	552,000	③-2
	大垣共立銀行菊井町支店	0	
	定期預金合計	1,200,000	
②前払金（運用資産）	過払金	0	
	前払金合計	0	
③未収金（運用資産）	未収会費	1,444,000	年会費、協賛会費
	流動資産合計	7,821,578	
2. 固定資産			
①基本財産			
(1) 土 地	該当なし		
(2) 建 物	該当なし		
(3) 基 本	瀬戸信用金庫名古屋支店	30,000,000	本部 公益目的の保有財産 ⑤-2
(4) 有 価 証 券	該当なし		
(5) 機 械 器 具	該当なし		
	基本財産合計	30,000,000	
②特定資産（運用財産）			
(1) 土 地	該当なし		
(2) 建 物	該当なし		
(3) 特 定 資 産	三菱 UFJ 銀行新名古屋駅前支店	48,948,000	本部 公益目的の保有財産 ③-3
定 期 預 金	三菱 UFJ 銀行柳橋支店	0	本部 公益目的の保有財産
	野村証券岐阜支店	20,133,400	本部 公益目的の保有財産 ㉓
国 債（20年）			
本部積立金			
90周年記念事業積立金	三菱 UFJ 銀行柳橋支店	2,300,000	令和 6 年用 ①-3
設備拡充資金積立金	三菱 UFJ 銀行柳橋支店	350,000	①-4
名簿費引当金	三菱 UFJ 銀行柳橋支店	0	①-5
退職給付引当金	三菱 UFJ 銀行柳橋支店	1,122,000	①-6
支部積立金			

一宮支部70周年記念事業積立金	ゆうちょ銀行	420,000	令和6年用 ⑥-2
半田支部記念事業積立金	半田信用金庫	100,000	令和5年用 ⑦-2
西三河支部55周年記念事業積立金	愛知県中央信用組合	1,000,050	令和4年用 ⑧-2
北勢支部40周年記念事業積立金	百五銀行東員支店	120,000	令和8年用 ㉔
	特定資産合計	74,493,450	
③その他の固定資産 (運用財産)			
(1) 備 品	パソコン	1	本部 公益目的保有財産
	プロジェクター	1	本部 公益目的保有財産
	印章	1	本部 公益目的保有財産
	パソコン	1	本部 公益目的保有財産
	マークシート読取機	421,848	本部 公益目的保有財産
(2) そ の 他	電話加入権	171,533	本部 公益目的保有財産
	保証金	2,952,320	本部 公益目的保有財産 株式会社桑山
	その他の固定資産合計	3,545,705	
	固定資産合計	108,039,155	
	資産合計	115,860,733	①
3. 負債			
	預り金	71,806	1～3月分源泉所得税
		12,300	3月分市県民税
		115,869	2・3月分社会保険料
	預り金合計	199,975	
	前受金	0	
	未払金	2,662,891	荒川印刷、ウサミ印刷
	未払金合計	2,662,891	
	負債合計	2,862,866	

貸 借 対 照 表

令和2年3月31日現在

科 目	当 期 (A)	前 期 (B)	増 減 (A) - (B)	説 明
	円	円	円	
I 資産の部				
1. 流 動 資 産				
① 現 金 預 金				
現 普 通 預 金	951,511	2,824,125	△ 1,872,614	
現 郵 便 振 替 預 金	3,568,575	4,547,335	△ 978,760	
現 定 期 預 金	657,492	834,307	△ 176,815	
現 金 預 金 合 計	1,200,000	1,200,000	0	
② 前 払 費 用	6,377,578	9,405,767	△ 3,028,189	
前 過 払 金	0	0	0	
前 払 金 合 計	0	0	0	
③ 預 け 金	0	0	0	
源 泉 税 預 け 金	0	0	0	
市 県 民 税 預 け 金	0	0	0	
社 会 保 険 料 預 け 金	0	0	0	
④ 未 収 金	0	0	0	
未 収 会 費	1,444,000	888,000	556,000	
流 動 資 産 合 計	7,821,578	10,293,767	△ 2,472,189	
2. 固 定 資 産				
① 基 本 財 産				
定期預金 公益目的保有財産	30,000,000	30,000,000	0	
② 特 定 資 産				
定期預金 公益目的保有財産	48,948,000	48,948,000	0	
20年国債 公益目的保有財産	20,133,400	20,133,400	0	
本 部 積 立 金	3,772,000	3,678,000	94,000	
支 部 積 立 金	1,640,050	990,000	650,050	
特 定 資 産 合 計	74,493,450	73,749,400	744,050	
③ そ の 他 の 固 定 資 産				
備 品 公 益 目 的 保 有 財 産	421,852	843,700	△ 421,848	
電 話 加 入 権 公 益 目 的 保 有 財 産	171,533	171,533	0	
保 証 金 公 益 目 的 保 有 財 産	2,952,320	2,952,320	0	桑山ビル分
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計	3,545,705	3,967,553	△ 421,848	
固 定 資 産 合 計	108,039,155	107,716,953	322,202	
資 産 合 計	115,860,733	118,010,720	△ 2,149,987	
II 負債の部				
1. 流 動 負 債				
預 前 未 払 金	199,975	341,275	△ 141,300	源泉税、社会保険料ほか
前 受 金	0	94,000	△ 94,000	
未 払 金	2,662,891	95,020	2,567,871	荒川印刷、ウサミ印刷
流 動 負 債 合 計	2,862,866	530,295	2,332,571	
2. 固 定 負 債				
固 定 負 債 合 計	0	0	0	
負 債 合 計	2,862,866	530,295	2,332,571	
III 正味財産の部				
1. 一 般 正 味 財 産	112,997,867	117,480,425	△ 4,482,558	
正 味 財 産 合 計	112,997,867	117,480,425	△ 4,482,558	②
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	115,860,733	118,010,720	△ 2,149,987	①

正味財産増減計算書

自 平成31年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

科 目	当 期 (A)	前 期 (B)	増 減 (A) - (B)	説 明
	円	円	円	
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用利益				
1 基本財産受取利息	73,500	73,500	0	
② 特定資産運用利益				
1 特定資産受取利息	245,394	245,271	123	
③ 受取会費				
1 理事監事受取会費	462,000	462,000	0	
2 評議員受取会費	14,088,000	14,196,000	△ 108,000	
3 正会員受取会費	17,336,000	18,128,000	△ 792,000	
4 準会員受取会費	1,800,000	1,950,000	△ 150,000	
5 協賛会員受取会費	1,025,000	1,025,000	0	
会費収入計	34,711,000	35,761,000	△ 1,050,000	
④ 未収会費発生額				
1 未収会費	970,000	779,000	191,000	
⑤ 事業収益				
1 寿書展参加料	840,000	785,000	55,000	
2 支部展参加料	4,998,500	5,461,500	△ 463,000	
3 支部学生展参加料	5,051,360	5,354,895	△ 303,535	
4 支部選抜展参加料	300,000	315,000	△ 15,000	
5 支部研修会参加料	3,021,000	2,965,000	56,000	
6 支部講習会参加料	0	45,400	△ 45,400	
7 書道教育者推薦教室看板料	50,000	75,000	△ 25,000	
8 塾総合保険料	198,580	204,810	△ 6,230	
9 会員交流参加料	0	0	0	
10 公開講座参加料	202,000	246,000	△ 44,000	
11 書道教育研修参加料	21,000	24,000	△ 3,000	
12 80周年記念事業収入	0	0	0	
13 中日書展収入	43,682,700	44,836,700	△ 1,154,000	
14 中日書きぞめ展収入	5,444,660	5,585,440	△ 140,780	
15 愛の募金収入	3,872,000	4,203,000	△ 331,000	
16 本部祝賀会収入	14,437,000	15,708,168	△ 1,271,168	
17 支部祝賀会収入	2,244,500	2,041,500	203,000	
事業収益計	84,363,300	87,851,413	△ 3,488,113	
⑥ 受取寄付金				
1 受取寄付金	0	0	0	
⑦ 雑収益				
1 普通預金受取利息	91	69	22	
2 会員名簿広告料収入	870,000	0	870,000	
3 宛名ラベル発行手数料収入	370,518	445,385	△ 74,867	
4 負担金収入	100,000	100,000	0	
5 雑収益	18,344	35,080	△ 16,736	
雑収益計	1,358,953	580,534	778,419	
経常収益計	121,722,147	125,290,718	△ 3,568,571	
(2) 経常費用				
① 経常費用				
1 理事監事報酬	1,326,642	1,174,393	152,249	
2 名誉会長報酬	222,740	103,700	119,040	
3 名誉会長代行報酬	61,894	61,894	0	
4 名誉副会長報酬	41,260	41,260	0	
5 学術顧問報酬	222,740	111,370	111,370	
6 企画委員を兼務する評議員報酬	598,212	660,096	△ 61,884	
7 従業員給料手当	4,997,758	4,856,786	140,972	
8 退職金	0	0	0	
9 臨時雇賃金	1,606,385	1,602,580	3,805	
10 福利厚生費	34,481	35,086	△ 605	
11 報償謝金	2,654,741	2,875,502	△ 220,761	
12 報償奨励金	6,298,022	7,023,791	△ 725,769	
13 報償交際費	778,354	1,029,393	△ 251,039	
14 旅費交通費	11,632,810	11,859,049	△ 226,239	
15 食糧費	5,498,650	6,029,065	△ 530,415	
16 消耗品費	1,995,789	1,128,413	867,376	
17 印刷製本費	17,756,817	15,539,719	2,217,098	
18 光熱水費	421,688	414,814	6,874	
19 通信運搬費	7,204,999	6,500,719	704,280	
20 手数賃料	778,881	623,763	155,118	
21 事務所用賃料	7,855,938	7,771,980	83,958	
22 使役所用賃料	8,870,100	7,332,189	1,537,911	
23 消耗什器備品費	167,149	261,640	△ 94,491	
24 租税	48,700	47,500	1,200	
25 負担金	796,400	774,400	22,000	

26	委託料	6,164,274	4,613,643	1,550,631
27	寄託費	3,910,000	3,962,920	△ 52,920
28	補助成	0	100,000	△ 100,000
29	法定助福	991,185	920,322	70,863
30	会費	0	0	0
31	対外広報	8,060,300	7,839,400	220,900
32	会議費	4,522,527	4,297,994	224,533
33	保険料	242,246	257,690	△ 15,444
34	新聞図書	37,032	137,978	△ 100,946
35	表装保管	2,646,880	1,988,773	658,107
36	本部講演会祝賀会費	14,358,806	17,326,164	△ 2,967,358
37	支部展覧会講演会費	2,796,457	2,422,622	373,835
38	雑支	50,000	0	50,000
39	什器備品減価償却費	421,848	571,931	△ 150,083
②	経常費用	126,072,705	122,298,539	3,774,166
1	未収会費貸倒額	132,000	1,499,000	△ 1,367,000
1	経常費用	126,204,705	123,797,539	2,407,166
	当期経常増減額	-4,482,558	1,493,179	△ 5,975,737
2.	経常外増減の部			
(1)	経常外収益	0	0	0
(2)	経常外費用	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	-4,482,558	1,493,179	△ 5,975,737
	一般正味財産期首残高	117,480,425	115,987,246	1,493,179
	一般正味財産期末残高	112,997,867	117,480,425	△ 4,482,558
II	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
III	正味財産期末残高	112,997,867	117,480,425	△ 4,482,558 ㊦

正味財産増減計算書

(損益計算ベースかつ事業別に区分したもの)
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
公益社団法人 中部日本書道会

(単位 円)

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	合計	備考
	公1	公2	他1			
I 一般正味財産増減の部						
(1) 経常収益						
① 基本財産運用収入						
基本財産運用収入	73,500	0	0	0	73,500	
② 特定資産運用収入						
特定資産運用収入	245,394	0	0	0	245,394	
③ 会費収入						
理事監事会費収入	231,000	0	46,200	184,800	462,000	
評議員参与会費収入	7,044,000		1,408,800	5,635,200	14,088,000	
正会員会費収入	8,668,000	0	1,733,600	6,934,400	17,336,000	
準会員会費収入	900,000	0	180,000	720,000	1,800,000	
協賛会員会費収入	512,500	0	102,500	410,000	1,025,000	
④ 未収会費						
未収会費	485,000	0	97,000	388,000	970,000	
⑤ 事業収益						
寿書展収入	0	0	840,000	0	840,000	
支部展収入	0	0	4,998,500	0	4,998,500	
支部学生展収入	5,051,360	0	0	0	5,051,360	
支部選抜展収入	0	0	300,000	0	300,000	
支部研修会収入	0	0	3,021,000	0	3,021,000	
支部講習会収入	0	0	0	0	0	
書道教育者推薦教室看板料	0	0	50,000	0	50,000	
塾総合保険料	0	0	198,580	0	198,580	
会員交流参加料	0	0	0	0	0	
公開講座参加料	202,000	0	0	0	202,000	
書道教育研修参加料	0	0	21,000	0	21,000	
周年記念事業収入	0	0	0	0	0	
中日展収入	43,682,700	0	0	0	43,682,700	
中日書きぞめ展収入	5,444,660	0	0	0	5,444,660	

愛の募金収入	0	3,872,000	0	0	3,872,000	
本部祝賀会収入	0	0	14,437,000	0	14,437,000	
支部祝賀会収入	0	0	2,244,500	0	2,244,500	
⑥ 寄付金収入						
寄付金収入	0	0	0	0	0	FAQ VI-1-①
⑦ 雑収入						
普通預金受取利息	0	0	0	91	91	
会員名簿広告料収入	0	0	0	870,000	870,000	
宛名ラベル発行手数料収入	0	0	0	370,518	370,518	
負担金収入	100,000	0	0	0	100,000	一宮芸術祭交付金 FAQ VI-1-①
雑収入	0	0	0	18,344	18,344	
経常収益計	72,640,114	3,872,000	29,678,680	15,531,353	121,722,147	
(2) 経常費用						
理事監事報酬	0	0	0	1,326,642	1,326,642	
名誉会長報酬	0	0	0	222,740	222,740	
名誉会長代行報酬	0	0	0	61,894	61,894	
名誉副会長報酬	0	0	0	41,260	41,260	
学術顧問報酬	0	0	0	222,740	222,740	
企画委員を兼務する評議員報酬	478,570	0	59,821	59,821	598,212	
従業員給料手当	3,998,208	0	499,775	499,775	4,997,758	職員給与・賞与
退職給付	0	0	0	0	0	
臨時雇賃金	1,445,747	0	160,638	0	1,606,385	中日展・寿展
福利厚生費	27,585	0	3,448	3,448	34,481	
報償謝金	2,123,793	0	265,474	265,474	2,654,741	各種謝礼/税理士・司法書士等
報償奨励	5,668,220	0	629,802	0	6,298,022	賞品代・記念品代/支部賞品代・記念品代
報償交際	0	0	389,177	389,177	778,354	支部事業交際費/慶弔等
旅費交通費	10,469,529	0	1,163,281	0	11,632,810	作業時交通費等
食糧費	4,948,785	0	549,865	0	5,498,650	作業時交通費等
消耗品費	1,596,633	0	199,578	199,578	1,995,789	
印刷製本費	12,756,817	1,000,000	3,000,000	1,000,000	17,756,817	会報その他
光熱水費	337,352	0	42,168	42,168	421,688	本部事務所電気、冷暖房
通信運搬費	5,764,001	0	720,499	720,499	7,204,999	電話、郵送料等
手数料	623,105	0	77,888	77,888	778,881	振込料
事務所賃料	6,284,752	0	785,593	785,593	7,855,938	本部事務所
使用用料	7,096,080	0	887,010	887,010	8,870,100	会場使用料等/会議室
消耗什器備品費	133,721	0	16,714	16,714	167,149	
租税公課	0	0	0	48,700	48,700	法人税等
負担金	0	0	0	796,400	796,400	支部事業支払会費/諸会費
委託料	4,931,420	0	616,427	616,427	6,164,274	看板作成等/総会等看板
寄託費	0	3,910,000	0	0	3,910,000	愛の募金による寄託 ほか
補助助成	0	0	0	0	0	外国研修補助
法定福利	792,949	0	99,118	99,118	991,185	職員社会保険、雇用保険
会員交流費	0	0	0	0	0	
対外広報費	6,448,240	0	806,030	806,030	8,060,300	中日新聞ほか掲載料
会議費	522,527	0	2,000,000	2,000,000	4,522,527	
保険料	0	0	0	242,246	242,246	
新聞図書費	0	0	0	37,032	37,032	
表装保管料	1,500,000	0	1,146,880	0	2,646,880	
本部講演会祝賀会費	0	0	14,358,806	0	14,358,806	
支部展覧会講演会費	0	0	2,796,457	0	2,796,457	
雑支出	0	0	0	50,000	50,000	前期財産目録支部積立額誤記載
什器備品減価償却費	337,480	0	42,184	42,184	421,848	備品
未取会費貸倒額	66,000		13,200	52,800	132,000	
経常費用計	78,351,514	4,910,000	31,329,833	11,613,358	126,204,705	
当期経常増減額	△ 5,711,400	△ 1,038,000	△ 1,651,153	3,917,995	△ 4,482,558	
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 5,711,400	△ 1,038,000	△ 1,651,153	3,917,995	△ 4,482,558	
一般正味財産期首残高					117,480,425	平成31年3月31日残高
一般正味財産期末残高					112,997,867	
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額					0	
当期指定正味財産増減額					0	
指定正味財産期首残高					0	
指定正味財産期末残高					0	
III 正味財産期末残高					112,997,867	

財務諸表に対する注記

法人名：公益社団法人 中部日本書道会
事業名：事業全体

1 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。
有形固定資産（建物を除く） 定額法

(2)引当金の計上基準

・職員退職給付引当金
職員に対する退職給付金の支給に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づいて計上している。

(3)リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。

(4)消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込経理方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本金	30,000,000	0	0	30,000,000
小計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
定期預金	48,948,000	0	0	48,948,000
20年国債	20,133,400	0	0	20,133,400
本部積立金	3,772,000	94,000	0	3,772,000
支部積立金	990,000	650,050	0	1,640,050
小計	73,749,400	744,050	0	74,493,450
合計	103,749,400	744,050	0	104,493,450

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本金	30,000,000	(0)	(30,000,000)	(0)
小計	30,000,000	(0)	(30,000,000)	(0)
特定資産				
定期預金	48,948,000	(0)	(48,948,000)	(0)
20年国債	20,133,400	(0)	(20,133,400)	(0)
本部積立金	3,772,000	(0)	(3,772,000)	(0)
支部積立金	1,640,050	(0)	(1,640,050)	(0)
小計	74,493,450	(0)	(74,493,450)	(0)
合計	104,493,450	(0)	(104,493,450)	(0)

4 減価償却資産の内訳

備品	取得年月	法定耐用年数	取得価額	前期末価額	当期償却額	当期末価額
プロジェクター	H20.10	5	119,700	1	0	1
パソコン	H21.01	4	111,025	1	0	1
印章	H26.04	5	500,000	1	0	1
パソコン	H27.01	4	267,116	1	0	1
マークシート読取機	H28.04	5	2,109,240	843,696	421,848	421,848
合計				843,700	421,848	421,852

監査報告書

公益社団法人中部日本書道会
理事長 伊藤 仙遊 殿

私たち監事は、平成31年4月1日より令和2年3月31日までの理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を開覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和2年5月10日

監事 柘 英 樹 (英 峰) 印
監事 廣 澤 孝 博 (凌 舟) 印
監事 水 野 厚 子 (峯 翠) 印

令和二年度 総会議案書の説明

【令和元年度 事業報告について】

令和元年度の事業は、3 ページからのⅠ書道普及事業（公益目的事業1）、4 ページからのⅡ福祉事業（公益目的事業2）、Ⅲその他の事業（相互扶助等事業）、5 ページからのⅣ管理業務につきまして記載のとおり行いました。

例年と異なる事業としては、
展覧会事業

- (1) 第六十九回中日書道展時に特別展示（創立八十五周年記念）

愛知県美術館ギャラリー

令和元年六月十二日(水)～六月十六日(日)

「どうして漢字はその形？」 白川 静

文字研究のすがた―を行いました。

記念講演会（創立八十五周年記念）を以下の通り行いました。

令和元年六月十五日(土)

会場 愛知県芸術センターアートスペース



演題 「師という文字の成り立ちとその変遷」

講師 立命館大学白川静記念東洋文化研究所

客員研究員 高島 敏夫先生

新型コロナウイルス感染症の流行を鑑み、第七十回記念中日書きぞめ展の展示及び授賞式を中止しました。

会 期 令和二年三月十四日(土)～十五日(日)

会 場 ナディアパーク アトリウム

出品点数 一四、九三九点

【令和元年度 決算報告書について】

収支計算書の説明です。おもに、決算額（A）の欄をご覧ください。

「事業活動収入」

6 ページの①の基本財産運用収入から⑦の雑収入まで、記載のとおりです。③の会費収入は、合計三、四七一万一千円です。支部の内訳は6 ページ右欄です。⑤事業収入の2の支部展収入から6の支部講習会収入、17の支部祝賀会収入は、6 ページ右欄の支部別一覧をご覧ください。

16の本部祝賀会収入は、総会、理事評議員会、企画委員会などで徴収した会費を全て計上しております。事業活動収入合計は一億二、一〇三万四、一四七円です。

「事業活動支出」

①の事業活動支出は、本部支部合わせた事業にかかるすべての支出です。

1の企画委員を兼務する評議員報酬から26の支部祝賀会費まで記載のとおりです。

事業費支出合計は八、二三〇万八、七五四円です。

7 ページの②管理費支出は、支部事務所費も含まれます。

1の理事監事報酬から32の雑支出の管理費支出合

計は、四、三三四万二、一〇三円です。事業費と合わせまして事業活動支出の合計額、一億二、五六五万八五七円、事業活動収支差額は四六一万六、七一〇円です。

なお、7 ページ右欄には中日展の収入内訳、事業ごとの支出、管理費目ごとの支出の内訳を掲載しております。

7 ページの投資活動収支の部は、資産の積み立てと取り崩しです。

本年度は会員名簿作成のための引当金五十万円を取り崩しました。2 の投資活動支出は記載の通り積立をおこないました。投資活動支出合計が一二九万四、〇五〇円。投資活動の収支差額は、マイナスの七十四万四、〇五〇円です。

次の財務活動収支の部は、借入金の関係ですのでございません。

四月一日から三月三十一日までの当期収支差額は、五三六万七六〇円のマイナスです。前期繰越額と合わせまして、次期繰越金は三五一万四、七一二円となりました。繰越金の内訳は、7 ページの収支計算書に対する注記に記載しています。3 の未払金は、中日展関連費用で印刷会社への未払い分です。

8 ページ・9 ページは、令和二年三月三十一日現在

の財産目録です。

右上の総資産額は、基本財産と運用財産を合わせまして、一億一、五八六万七三三円です。負債は二八六万二、八六六円です。

8 ページの未収金（未収会費）一四四万四、〇〇〇円を含め、流動資産合計は七八二万一、五七八円です。

固定資産合計は一億八〇三万九、一五五円、資産合計は一億一、五八六万七三三円です。負債合計は二八六万二、八六六円です。

9 ページは貸借対照表です。

先ほどの財産目録の、令和二年三月三十一日と平成三十一年三月三十一日との比較です。増減の欄をご覧ください。一番下の負債及び正味財産合計は一億一、五八六万七三三円で、二一四万九、九八七円のマイナスとなりました。

10 ページからの正味財産増減計算書です。

(1) 経常収益の①基本財産運用益から⑦の雑収益まで、記載のとおりで、④未収会費発生額九十七万円は、未収会費の回収分と増加分で計上されております。

経常収益合計は一億二、一七二万二、一四七円です。

(2) 経常費用の1理事監事報酬から11 ページ39の

什器備品減価償却費まで記載のとおりで、事業費と管理費の同じ費目を合算した金額とさせていただきました。②未収会費貸し倒れ額十三万二、〇〇〇円は、退会などによる会費が回収できなかった金額です。

経常費用合計は一億二、六二〇万四、七〇五円です。当期経常費用の増減は、マイナスの四四八万二、五五八円となりました。正味財産期末残高は、一億一、二九九万七、八六七円です。

11 ページは、内閣府に提出する形式の正味財産増減計算書です。

公益目的事業の1と2、その他の事業、管理業務としての法人会計に区分して表示したもので、③の会費収入の場合、公益目的事業に五十%、その他事業に十%、法人会計に四十%を配分しております。費用の方も、それぞれの費目ごとに実情にあわせて配分しています。12 ページの下の方ですが、今期も公益目的事業の増減額が△がついてマイナスとなっています。ただし法人会計の方はプラス三九一万七、九九五円です。正味財産期末残高は、先ほどと同じく一億一、二九九万七、八六七円です。以上です。

協 賛 会 員 一 覧

浅井梧竹堂	452-0823 名古屋市西区あし原町68-1	052-504-2703	(株) 呉 竹	630-8670 奈良県奈良市南京終町7-576	0742-50-2050
(株) 荒川印刷	460-0012 名古屋市中区千代田2-16-38	052-262-1006	(有) 高 誠 堂	440-0804 豊橋市呉服町44	0532-52-5514
石黒五雲堂	453-0834 名古屋市中村区豊国通4-46	052-412-7862	光 文 堂 (株)	461-0005 名古屋市東区東桜1-3-28	052-961-6866
(株) 一 休 園	731-4221 広島県安芸郡熊野町出来庭2-2-44	082-854-0019	小 松 表 具 店	485-0831 小牧市東2-544	0568-75-0281
伊藤大林堂	465-0004 名古屋市名東区香南1-507 長谷川コーポ1F	052-776-1881	書遊 川口春霞堂	497-0012 あま市七宝町下田四反割2	052-444-8024
印刷屋九二八(株)	497-0011 あま市七宝町安松13-9-1	052-443-1190	書遊 平野筆墨堂	497-0012 あま市七宝町下田四反割2	052-433-3033
ウサミ印刷(株)	451-0066 名古屋市西区児玉1-10-7	052-522-2361	(有) 真 清 社	460-0007 名古屋市中区新栄1-47-5	052-241-8085
永 楽 堂	445-0854 西尾市永楽町4-10	0563-54-2053	(有) 新 泉 堂	462-0006 名古屋市北区若鶴町344-1	052-901-0514
(株) 應 天 堂	501-1172 岐阜市下鶴飼1468	058-239-5200	(株) 青 柳 堂	460-0008 名古屋市中区栄4-1-8 中区役所ビル1F	052-259-0313
(有)岡本頌文堂	510-0081 三重県四日市市北町3-4	059-352-6010	創 源 工 房	458-0034 名古屋市緑区若田3-106	052-629-5035
オフィスイズ	511-0243 三重県員弁郡東員町穴太1248-3	0594-76-3976	(株) 大 玄 堂	500-8289 岐阜市須賀1-8-25	058-271-2662
魁 盛 堂 (株)	451-0063 名古屋市西区押切2-2-13	052-521-3211	大 同 印 刷 (株)	501-6241 羽島市竹鼻町3214	058-392-2345
開明株式会社	336-0931 さいたま市緑区原山2-22-20	048-882-1091	中電不動産(株)	460-0008 名古屋市中区栄2-2-5 電気文化会館	052-204-1383
加藤長寿堂	453-0809 名古屋市中村区上米野町4-24 吉田ビル1F 1B 号室	052-452-4751	(株)長楽斎筆舗	460-0007 名古屋市中区新栄3-18-24	052-263-4554
(有) 伽 藍	460-0011 名古屋市中区大須3-8-10	052-242-7741	名古屋キョー和	460-0008 名古屋市中区栄4-2-10 小浅ビル2F	052-263-9401
(有)菊屋商店	460-0007 名古屋市中区新栄2-1-46	052-241-1145	㈱名古屋ハウコドウ	486-0836 春日井市八事町1-190-3	0568-89-7788
(有) 吸 月 堂	462-0844 名古屋市北区清水2-2-2	052-931-6948	西川堂森表具店	491-0883 一宮市下田2-4-25	0586-72-3629
(有)共栄エージェンシー	468-0069 名古屋市天白区表山3-2418	052-835-6647	(株) 美 創 堂	486-0831 春日井市ことぶき町8-1	0568-81-9236
(株) 玉 蘭 堂	150-0002 東京都渋谷区渋谷1-24-4 渋谷百瀬ビル5F	03-3499-4886	ホ テ ル ナゴヤキャッスル	451-0034 名古屋市西区樋の口町3-19	052-521-2121
(株) 金 工 堂	460-0003 名古屋市中区錦3-16-22	052-961-0151	(株) 墨 運 堂	630-8043 奈良市六条1-5-35	0742-52-0310
金陽堂表具店	471-0076 豊田市久保町3-27-1	0565-32-0863	松 屋 紙 店	475-0866 半田市清水北町63	0569-21-2572

公益社団法人 中部日本書道会

第32回 書道教育研修会のご案内

〈実技講習〉

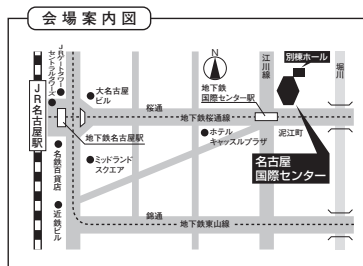
この研修会は、書道教育者の養成及び書道教育の普及を目的として開催します。

- ◆期 日 令和2年10月18日(日)
- ◆会 場 名古屋国際センター 5階第1会議室
名古屋市中村区那古野1丁目47-1 電話〈052〉581-5679
- ◆受 付 9:25~9:40
- ◆内 容 9:45~ 開会式
9:55~ 書道講話 中部日本書道会副理事長 松下英風先生
10:30~12:20 漢字 中部日本書道会理事 磯谷凄聴先生
一行草書の楽しみ—
12:20~13:30 昼 食
13:30~15:20 少字数 中部日本書道会理事 波切童州先生
一象書に挑む—
15:45~16:00 閉会式 修了証授与

●必ず午前、午後共受講して下さい。●実技講習ですので用具一式を持参して下さい。

※但、基本的文具、教材は会場でも販売する予定です。本年は長楽齋筆舗(TEL 052-263-4554)が出店します。

- ◆受講資格 本会会員及び一般
但、本会会員で書道教育推薦看板申請希望者のうち準会員の方は必修です。



公共交通機関を御利用下さい。

- ◆受講料 本会会員無料
一般 3,000円(教材費)
- ◆定 員 33名

■会場へのアクセス

- JR/[名古屋].....下車徒歩7分
- 名鉄/[名鉄名古屋].....下車徒歩7分
- 近鉄/[近鉄名古屋].....下車徒歩7分
- 地下鉄/[名古屋](東山線).....下車徒歩7分
- 地下鉄/[国際センター](桜通線).....下車
- 市バス/[国際センター].....下車

- ◆申込方法 郵便番号、住所、氏名、電話番号、本会会員資格又は一般の別を明記の上、ハガキ又はメールでご応募ください。FAX又は電話でのお申し込みはお受け出来ません。

【ハガキ応募先】〒450-0002 名古屋市中村区名駅二丁目45番19号 桑山ビル8階C号室
公益社団法人 中部日本書道会 書道教育研修会係

【メール応募先】 kensyu@cn-sho.or.jp

- ◆申込締切 令和2年9月18日(金) 本部にて申込書到着順に受付します。
定員になり次第締め切りますので早目にお申し込み下さい。

主催 公益社団法人 中部日本書道会・中日新聞社
後援 愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会(申請中)

令和2年度 第24回 書の魅力 公開講座 (予告)

日 時: 令和2年11月15日(日) ※書の匠・壽書展最終日 会 場: 電気文化会館 イベントホール(5階)

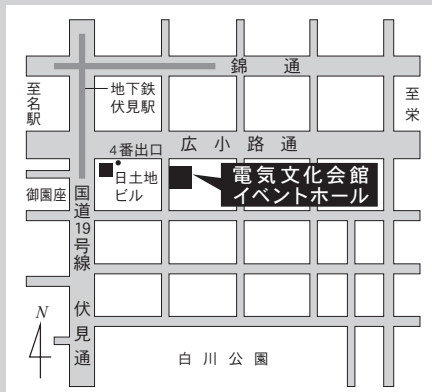
日 程: 受 付 12:30
開会あいさつ 13:00 (理事長)

第 1 講座 13:15~14:15
講 師: 理 事 横井宏軒 先生
演 題: 隷書を学ぶ

休 憩

第 2 講座 14:35~15:35
講 師: 顧 問 中村立強 先生
演 題: 書写書道について

閉会のことば 15:35 (研究部)



令和2年度 書の匠展・第29回 壽書展 (予告)

会 期: 令和2年11月10日(火)~11月15日(日)

会 場: 電気文化会館 東・西ギャラリー

書の匠展

出品対象者

名誉会長・名誉会長代行・名誉副会長・常任顧問・顧問
理事長・副理事長・理事・監事の各先生。

壽書展

出品対象者

令和2年4月1日現在に於いて満70歳以上の参与・評議員・
正会員・準会員・会員外

新入会員 紹介 (四五六七身)

●本 部

- 小 河 佳 風
- 加 藤 華 容
- 吉 原 清 華
- 小 川 敦 子
- 一宮支部
- 荒 川 白 扇

計 報

心より哀悼の意を表し報告申し上げます。(厚生部)

○4月4日

評議員 安藤佳舟氏
ご主人 俊久様

享年 91

○6月30日

正会員 馬場樟蔭氏

享年 84

事後報告

○5月4日

参与 渡辺石鼓氏

享年 94

○1月

正会員 熊田翠庭氏

享年 79

○6月22日

参与 中川京重氏

享年 94

社中展・個展のご案内掲載について

本会会員による書展のご案内を、会報及びHPにて掲載させていただきます。会報掲載には展覧会案内原稿、HP掲載には展覧会案内ハガキをお送りください。尚、展覧会原稿及びハガキは、必ず封書にてお送りください。次号掲載は、十一月下旬〜二月中旬開催の展覧会となります。お申し込みは、九月末日までに本部までお願いします。

編集部



あとがき

中日会報、第一九七号をお届け致します。

・新型コロナウイルスの影響により、本号での中日書道展・祝賀懇親会等の喜びのご報告が出来ないことは、大変残念なこととなりました。しかしながら年度後半での開催予定事業を掲載出来ましたことは、会員の皆様とをつなぐ希望となりました。制約の中での開催予定ですので、ご希望に添えないことも有るかと思いますが、情勢に合わせてご参加ください。

再び、コロナウイルス第二波の影響が強まっておりますので、くれぐれもご自愛くださいませ。

・七月の集中豪雨で、影響を受けられました方々には、心よりお見舞いを申し上げます。

(編集部)

ホームページアドレス <http://www.cn-sho.or.jp>
メールアドレス info@cn-sho.or.jp